

# 「三股プライド」 ～心と形を整える～

令和6年1月25日（木） NO20 文責 きした 木下 ふみあき 文秋

## 学校評価

保護者の皆様から学校評価をしていただき、その概要を目にしました。多くのご意見を賜りました。我々職員の何気ない一言や、生徒のあいさつ、交通ルールに関することなど多くのご指摘をいただきました。参観日の様子や家庭でお子様から聞いたこと、実際に地域で見かけた生徒の様子、部活動のことなどその内容は多岐にわたります。このことは職員全員で目を通し共通認識をいたしました。私のこと而言えば、年をとってからは生徒のことを呼び捨てにすることはなくなりました。昔は担任もしていたし、若かったので勢いで生徒と接していましたが、さすがに管理職となってからは、生徒との関係は丁寧になりました。学校で生徒たちと日常を共にしている以上、絶対にあってはならない言動があることは重々承知ですが、一番大事なことはや私たち教師がぶれない芯を持っていることだと思います。加えて、感情的にならずに、生徒のことを一番に考えた判断をしているか。保護者に説明責任を果たせるかというスタンスがとても重要だと考えています。人がすることなので失敗もしますし、失言もありますが、できるだけそのリスクをなくし、良好な関係を構築できるように努めたいと思います。ご協力ありがとうございました。

## 家庭教育学級

これまで夜に計画していたのですが、仕事が終わって家事の支度をしてから学校に来ることは大変だと思い、参観日などを使い昼間に行いました。1回目が子どもとの接し方（ほめ方、しかり方）に関すること、2回目がスクールカウンセラーの話でした。火曜日は最後の会で、給食を食べていただき、食育に関する話と給食後の活動の様子を参観してもらいました。参加していただいた保護者の皆様ありがとうございました。私事ですが、今年になってエコキュートが壊れて1週間ほどお湯のない（水は少し出ます）生活をしています。能登半島地震の報道を見ながら、被災された方と比べたら電気がある分よかったと思います。給食はあの栄養価で1食293円です。物価高騰で食材の確保等に相当苦勞されているようですし、給食費無償化ですので、町も財源の確保が難しいだろうと思います。そういえば「ありがとう」の反対は「当たり前」だそうです。当たり前ではない衣食住すべてに感謝して生活することの大切さを実感させられます。